

■江戸川区立大杉東小学校 第1学年 題材ごとの観点別評価規準

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
すきなもの いっぱい	絵	2	食べ物や乗り物、動物など好きなものをたくさん描く。	知 形や色を工夫しよう。	知 互いの作品を見合うことを通して、形や色の面白さやよさに気づいている。 クレヨンやパスなどの扱いに慣れるとともに、形や色、描き方を工夫して表している。	☆ 自分が好きなものを思いのままに描くことに関心を持ち、思いついたものを次々にたくさん描いていくなど、のびのびとたのしく取り組もうとしている。	クレヨン、パス、画用紙など
				思 好きなものをいろいろ見つけよう。	思 経験したことや想像したことをもとに表したいものを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				☆ 学 好きなものをいろいろ描いてたのしもう。	☆ 主 思いのままに絵を描くことに関心を持ち、たのしく取り組もうとしている。		
ねんどと なかよし	造形遊び	2	粘土を触ってたのしく活動する。	知 手をたくさん動かそう。	知 粘土に働きかける感覚や行為を通して、触った感じや形の変化に気づいている。 丸める、のばす、つまむなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	☆ 体全体を使って粘土の触り心地を十分に味わい、丸めたりのばしたりつまんだりするなど、粘土に積極的に働きかけながら、いろいろな形を見つけることをたのしもうとしている。	油粘土、粘土板、タオルなど
				思 いろいろな形を見つけよう。	思 粘土に触った感じやそこから生まれる形をもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。		
				☆ 学 粘土の触り心地をたのしもう。	☆ 主 粘土の触り心地のよさ味わいながら、いろいろな形を見つけることをたのしもうとしている。		
チョッキンパッドで かざろう	工作	4	折った色紙を切って開くとできる形をつなげて飾る。 ※はさみの使い方やのりの使い方に慣れる。	☆ 知 紙の折り方や切り方を工夫しよう。	☆ 知 紙の折り方や切り方を変えたり、それらを組み合わせたりすることを通して、いろいろな形や色の模様が表せることに気づいている。 紙の折り方や切り方をさまざまに試すなど、新しい表し方を見つながら工夫して表している。	☆ 紙の折り方や切り方を変えたり、それらを組み合わせたりすることを通して、たのしい形や色の模様が表せることに気づき、いろいろな方法を進んで試しながら新しい表し方を見つけるなど、工夫して表している。	色紙、のり、はさみ、新聞紙など
				思 切った形のつなげ方を考えよう。	思 紙を折ったり切ったりしてできる形をもとに表したい模様を見つけ、どのように表すかを考えている。		
				学 つくったり飾ったりすることをたのしもう。	主 紙の折り方や切り方を変えることで、いろいろな形や模様が表せることに興味を持ち、たのしく取り組もうとしている。		
なが〜いかみから	絵	2	細長い画用紙にどんなものが描けるか考える。	知 描き方を工夫しよう。	知 互いの作品を見合うことを通して、画用紙の形とテーマの面白さに気づいている。 表したいことをもとに、形や色、描き方を工夫して表している。	☆ 長い画用紙をいろいろな方向から見ながら豊かに自分のイメージをもち、長い紙に描いてみたいものやそれを効果的に表すための方法について考えている。	クレヨン、パス、画用紙など
				☆ 思 紙の形から描きたいものを考えよう。	☆ 思 長い画用紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				学 長い紙で描くことをたのしもう。	主 いつもと違う形の画用紙に絵を描くことに関心を持ち、たのしく取り組もうとしている。		
うきうきボックス	工作	4	空き箱を色紙などで飾ってつくる。 ※接着剤の使い方に慣れる。	☆ 知 箱の飾り方を工夫しよう。	☆ 知 飾りつけを考えたり、互いの作品を見合ったりすることを通して、箱の形や色を生かした表現の面白さやよさに気づいている。 箱の形や色を生かした飾りつけをするなど、表し方を工夫して表している。	☆ 空き箱の形や色、構造をとらえ、それらの特徴を生かした飾りつけを、身近な材料を効果的に使いながら工夫して表している。	空き箱、色画用紙、クレヨン、パス、カラーペン、身近な材料、接着剤、はさみなど
				思 箱の形を生かした飾りを考えよう。	思 空き箱の形や色をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学 箱をたのしく飾ろう。	主 空き箱の形の特徴を生かしてつくる活動に関心を持ち、たのしく取り組もうとしている。		
さわって かくの きもちいい！	絵	2	手や指を使って絵の具で描くたのしさや気持ちよさを味わう。	知 手や指を使った描き方を工夫しよう。	知 互いの作品を見合うことを通して、絵の具の跡の形や色の違いに気づいている。 指や手のひらを動かす勢いや強さなどを変えるなど、手の感覚を働か	☆ だるだる絵の具を指や手のひらにつけて描いたり塗ったりする快さを進んで味わいながら、たのしくのびのびと取り組もうとしている。	液体粘土、共同絵の具、白ボール紙、カップ、新聞紙、タオルなど
				思 描きたいことやものを見つけよう。	思 指や手のひらで思いのままに描いたり塗ったりした形や色から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				☆ 学 手や指で描く気持ちよさを感じてたのしもう。	☆ 主 だるだる絵の具を指や手のひらにつけて描いたり塗ったりする快さを味わいながら、たのしく取り組もうとしている。		

■江戸川区立大杉東小学校 第1学年 題材ごとの観点別評価規準

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
みてみて、いっぱいつくったよ	立体	2	粘土で好きなものやつくりたいものを見つけてつくる。	知 いろいろなつくり方を工夫しよう。	知 粘土を使ったいろいろな表し方に気づいている。 粘土を丸める、のばす、引き出す、つけるなど、表したいことをもとに工夫して表している。	☆ これまでの経験をふり返ったり想像を広げたりしながら粘土でつくってみたいものをたくさん見つけ、粘土に触れながらどのように表すかを考えている。	土粘土、粘土板、粘土べら、タオルなど
				☆ 思 つくりたいものをいろいろ見つけよう。	☆ 思 これまでの経験や想像したことをもとに粘土でつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学 たくさんつくることをたのしもう。	主 粘土で好きなものをたくさんつくることに興味をもち、粘土の心地よい感触を味わいながらたのしく取り組もうとしている。		
せんの かんじ いいかんじ	絵	2	筆を大きく動かしてのびのびと描く。	知 線の描き方や色の使い方を工夫しよう。	知 筆の太さや手を動かす速さや強さを変えることを通して、筆触や色の違いに気づいている。 筆の太さや手を動かす速さや強さによる筆触、色使いなどを試しながら、工夫して表している。	☆ 絵の具を筆で塗る快さを体全体で十分に味わいながら、心を開いてのびのびとたのしく取り組もうとしている。	共同絵の具、画用紙、筆、皿、新聞紙など
				思 線のいい感じを見つけよう。	思 思いのままに描いた絵の具の跡から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				☆ 学 のびのびと描くことをたのしもう。	☆ 主 絵の具を筆で塗る快さを味わいながら、心を開いてたのしく取り組もうとしている。		
ふわふわ ゴー	工作	4	うちわであおぐと風で動いたのしいおもちゃを考えてつくる。	知 風で動くおもちゃのつくり方を工夫しよう。	知 互いの作品で遊ぶことを通して、飾りの形・色の面白さやよさに気づいている。 動きの特徴を生かした飾りをつけたり、絵を描いたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。	☆ 容器が浮く仕組みや動きの特徴を何度も確かめながら豊かにイメージを広げ、つくりたいものの形やしかけ、使ってみたい材料などを考えている。	ステン容器、毛糸、色画用紙、カラーペン、セロハンテープ、はさみ、うちわ、色紙、クレヨン、パス、接着剤、洗濯ばさみなど
				☆ 思 動きを確かめてどんなものをつくりたいか考えよう。	☆ 思 浮く仕組みや動きの特徴をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学 つくったり遊んだりしてたのしもう。	主 風で動くおもちゃをつくる活動に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。		
さらさら だろだろ いいきもち	造形遊び	2	土の触り心地を味わいながら活動する。	知 土を掘ったり積んだり丸めたりすることを工夫しよう。	知 土を掘ったり、積んだり、丸めたりする活動を通して、土の触った感じに気づいている。 掘る、積む、並べる、水と混ぜるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。	☆ 土と積極的に関わることでその触り心地のよさを体全体で味わいながら、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。	土、水、板、バケツ、タオルなど
				思 土でどんなことができるか考えよう。	思 土と水の組み合わせをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するかを考えている。		
				☆ 学 土の触り心地を味わい、活動することをたのしもう。	☆ 主 土の触った感じを体全体で味わいながら、思いついた活動にたのしく取り組もうとしている。		
はって かさねて… (かたちというでショートチャレンジ)	絵	2	お花紙や毛糸、シールで絵を描く。	☆ 知 貼り方や重ね方を工夫しよう。	☆ 知 材料を貼り重ねることを通して、それぞれの材料のもつ形や色、触った感じの特徴や面白さに気づいている。 材料の特徴を生かした重ね方、貼り方を試しながら、工夫して表している。	☆ 材料を貼り重ねることを通して、それぞれの材料のもつ形や色、触った感じの特徴や面白さに気づき、材料の特徴を生かした効果的な重ね方、貼り方をいろいろと試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。	お花紙、洗濯のり、毛糸、シール、画用紙、トレイ、はさみ、皿など
				思 貼りながらつくりたいものを考えよう。	思 貼り重ねた材料の形や色から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				学 材料の形や色をたのしもう。	主 材料の形や色、触った感じに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。		
ちぎってはって	絵	4	ちぎった色画用紙の形から考えて、絵に表す。	知 ちぎった紙の並べ方や貼り方を工夫しよう。	知 ちぎった色画用紙を並べたり貼ったりすることを通して、形や色の美しさや面白さに気づいている。 ちぎった色画用紙の並べ方や貼り方をいろいろ試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。	☆ ちぎった色画用紙の形や色に着目し、いろいろな並べ方を積極的に試しながら表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。	色画用紙、画用紙、接着剤、タオルなど
				☆ 思 ちぎった紙を使って、絵にしたいことを考えよう。	☆ 思 ちぎった色画用紙の形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。		
				学 紙をちぎったり貼ったりしてたのしもう。	主 ちぎり絵で表すよさを味わいながら、たのしく取り組もうとしている。		

■江戸川区立大杉東小学校 第1学年 題材ごとの観点別評価規準

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
あそぼうよ、パクパクさん	工作	4	手で動かして遊ぶおもちゃをつくる。	☆ 知 仕組みを生かしたつくり方を工夫しよう。	☆ 知 互いの作品で遊ぶことを通して、飾り付けの形や色の面白さやよさに気づいている。	☆ パクパクと動くしくみや動きの特徴をとらえ、色画用紙やクレヨンなどの身近な材料を効果的に使いながら、「パクパクさん」の形や飾りつけを工夫して表している。	クレヨン、パス、カラーペン、色画用紙、接着剤、はさみなど
				思 仕組みからの新しい「パクパクさん」を考えよう。	思 動く仕組みや動きの特徴をもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学 「パクパクさん」でたのしく遊ぼう。	主 パクパクと動く様子やそのしくみに関心を持ち、活動にたのしく取り組もうとしている。		
ひかりのくにの なかまたち	工作	4	色セロハンと透明な袋で、光を通すときれいな飾りをつくる。	☆ 知 形や色を工夫しよう。	☆ 知 材料や作品を光にかざすことを通して、光を通す材料の形や色の面白さに気づいている。	☆ 材料や作品を見ることを通して、光を通す材料の形や色の面白さに気づき、袋の形や飾り付けの表し方、中に詰める材料の効果的な選択など、表したいことをもとに工夫して表している。	色セロハン、セロハン袋、モール、お菓子の包み紙、セロハンテープ、接着剤など
				思 光を通す材料からつくりたいものを考えよう。	思 材料の形や色などをもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学 たのしくつくって飾ろう。	主 光を通した材料の美しさや面白さに関心を持ち、たのしく取り組もうとしている。		
おしらせします！ にっこりニュース	絵	4	たのしかったことやうれしかったことを絵に表す。	☆ 知 形や色、描き方を工夫しよう。	☆ 知 絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づいている。	☆ 絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づくとともに、自分が伝えたいことが効果的に伝わるように、描画材料を選んだり、表すものの形や色、描き方を工夫したりして表している。	クレヨン、パス、共同絵の具、画用紙、筆、皿など
				思 一番知らせたいことを考えよう。	思 自分の経験したことをもとに伝えたいニュースを思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学 みんなに知らせたいことをたのしく描こう。	主 伝えたいことを絵に表すことに関心を持ち、たのしく取り組もうとしている。		
みて、さわって、かんじて	鑑賞	2	いろいろな紙を見て触って感じたことをたのしむ。 ※鑑賞として、「小さな美術館」	知 いろいろな紙の違いを知ろう。	知 いろいろな種類の紙を見たり触ったりする活動を通して、形や色、触った感じなどの違いに気づいている。	☆ いろいろな紙の形や色、触った感じに強い関心を持ち、触り心地や形の変化を味わうなど、手や体全体の感覚を十分に働かせながらたのしく取り組もうとしている。	いろいろな紙など
				思 紙からどんなことができるか考えよう。	思 いろいろな種類の紙の、形や大きさ、色、触った感じなどの違いや面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。		
				☆ 学 いろいろな紙の形や色、触り心地をたのしもう。	☆ 主 いろいろな紙の形や色、触った感じに関心を持ち、手や体全体の感覚を働かせてたのしく取り組もうとしている。		
できたらいいな こんなこと	絵	4	できたらいいと思うことを考えて絵に表す。	知 描き方を工夫しよう。	知 互いの作品を見合うことを通して、描かれているものの形や色のよさに気づいている。	☆ これまでの経験から豊かに想像を広げて自分らしい「できたらいいな」を見つけ、表したいことが効果的に伝わるように、表すものの形や色、描き方などを考えている。	クレヨン、パス、カラーペン、共同絵の具、画用紙、筆、皿など
				☆ 思 絵の中でできるたのしいことを考えよう。	☆ 思 経験したことや想像したことをもとに「やってみたいこと」を思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学 思いついたことをたのしく描こう。	主 経験したことから自由に想像を広げながら、たのしく絵を描く活動に取り組もうとしている。		
はことはこをくみあわせて	立体	4	空き箱を組み合わせて好きなものを立体に表す。 ※セロハンテープの使い方に慣れる。	☆ 知 箱の組み合わせやつけ方を工夫しよう。	☆ 知 いろいろな紙箱を組み合わせることを通して、形や色の組み合わせの面白さに気づいている。	☆ いろいろな紙箱の組み合わせを進んで試すことを通して、形や色の組み合わせの面白さに気づき、箱の形や構造、色などの特徴を生かした効果的な組み合わせやたのしい飾り付け、丈夫な接着を考えるなど、表したいことをもとに工夫して表している。	空き箱、接着剤、セロハンテープ、はさみなど
				思 箱を組み合わせて、つくりたいものを考えよう。	思 紙箱の形や色などをもとにつくりたいものを思いつき、どのように表すかを考えている。		
				学 箱を組み合わせてたのしくつくろう。	主 箱を組み合わせることでいろいろな形ができることに関心を持ち、たのしく取り組もうとしている。		

■江戸川区立大杉東小学校 第1学年 題材ごとの観点別評価規準

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて	観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	主な材料・用具
こころのはなを さかせよう	絵	4	卒業する6年生や新1年生に見せる花を描いて飾る。	知 花の形や色を工夫しよう。	知 みんなで作品を飾ることを通して、花の形や色のよさや面白さに気づ伝えたい気持ちをもとに、花の形や色の表し方を工夫して表してい	☆ 新入生や卒業生に喜んでもらうための飾りをつくることに強い関心もち、相手のことを思いながら気持ちを込めて花を描く活動に取り組もうとしている。	クレヨン、パス、画用紙、はさみなど
				思 見た人がたのしくなるような花を考えよう。	思 新入生や卒業生への思いをもとに飾りたい花を思いつき、どのように表すかを考えている。		
				☆ 学 心を込めて描き、友達と飾ろう。	☆ 主 新入生や卒業生に喜んでもらおうと、気持ちを込めて絵を描く活動に取り組もうとしている。		